



3年生 … リコーダー講習会

11月30日(水)の第1校時に、ヤマハ楽器から講師の先生を招いて、3年生がリコーダー講習会を行いました。

リコーダーの持ち方や姿勢、音の出し方や指の使い方など、リコーダー演奏の基礎を教えてくださいました。3年生の皆さんはたいへん真剣に講習に臨んでいました。

また、リコーダーの種類(ソプラノ、アルト、テナー、バスなど)を紹介しながらの演奏では、音域にぴったりの馴染みのある曲で、子ども達を魅了しました。



【真剣に説明を聞きます】



【一斉に音だし練習】



【バスリコーダーの大きさにビックリ!】

第3回PTA家庭教育学級 … 手話講座

12月8日(木)の15:30~16:40に、桐生市聴覚障害者福祉協会より講師の先生(萩口宏口さん)、桐生市手話サークル桐の葉会より通訳(遠口由口江さん)、サポート(山口禮口さん)をお招きして第3回家庭教育学級「手話講座」を行いました。

耳の不自由な人の生活の様子(コミュニケーション方法、家の内外でのバリアなど)についてお話を聞いた後に、あいさつ(おはよう、こんにちは、こんばんは、ありがとう、すみません、さようなら)、動作(食べる、寝る、起きる)、感情(嬉しい、悲しい、好き、嫌い)、物の名前(電話、カメラ、ピアノ、風呂、アイロン)の表し方や自己紹介の仕方を学びました。

手話は、手や指の動きと顔の表情などを組み合わせることで表現する言葉で、多くの人に分かりやすく、名詞、動詞、形容詞などのもつ意味や特徴を、身振りやジェスチャーも含めて表現しているようで、音声言語とはまったく異なる手話の語彙の成り立ち方や手話の文法について理解を深めていくことも大切ですが、上達の秘訣は、「(耳の不自由な人と)コミュニケーションをとりたい」という必要性和「どうしても話したい!」という強い気持ちだということです。

手話テキスト



【右端の方が手話を通訳します】



【実際に手話をやってみます】



【手話では身振りも言葉になります】

13名に＜群馬県体力優良証＞

群馬県教育委員会では、児童生徒の体力の向上を図るために、「新体力テスト」の結果が「A段階」に達した児童生徒に「体力優良証」を授与して、体力が優れていることを認め、今後も体力の向上を目指して努力できるように励ましています。

また、桐生市教育委員会からは、同様の趣旨により、「A段階」に達した児童に「体力優良証（キーホルダー）」が授与されています。

なお、小学校5・6年生の測定種目は、「握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ」の8種目です。

〔男子 3名〕	小□ 智□⑤	齊□ 圭□⑤	田□ 寛□⑤
〔女子 10名〕	板□ さ□ら⑤	金□ 恋□⑤	鈴□ 爽□⑤
	森□ 菜□⑤	横□ な□さ⑤	吉□ 美□⑤
	須□ 惟⑥	藤□ 木□⑥	三□ 明⑥
			村□ 風□⑥

小学生の体力づくりの基本は、何と言っても体を使って屋外で思い切り（元気よく、楽しく）遊ぶことで、そのためには＜5つの間＞が必要だということが言われています。

- 遊ぶための「時間」と「空間」
- 一緒に遊ぶ「仲間」
- 保護者や学校が子どもの遊びのためにかける「手間」
- 楽しく遊んだ話で盛り上がる「お茶の間」



12月のサンサン運動

12月8日(木)・9日(金)の両日、毎月恒例になっている朝のサンサン運動と共同募金を行いました。



“サンサン”には、「友達を“さん”付けで呼び、“太陽(SUN)”のように明るく元気よくあいさつをする」の2つの意味があります。「～さん」と呼び掛けた後には、汚い言葉や強い言い方が続きづらいということも考えての“さん”付け運動です。

3年生 … 体験型万引き防止教室

12月14日(水)の第3校時に、桐生警察署生活安全課から中口稔スクールサポーターを講師に招いて、3年生を対象に＜体験型万引き防止教室＞を開催しました。これは、警察・教育委員会・学校が連携して行っている授業で、万引きは泥棒であり、泥棒は犯罪（窃盗罪）であることを共感的に理解させることが目的です。

スクールサポーター、学級担任、教育活動支援員の3名がチームティーチングで授業を進め、スクールサポートの話を見たり、ロールプレイを見たり、ワークシートに書き込んだりしながら、「友達から万引きに誘われたらどのように断るか」「自分の万引きが発覚した時に家族はどんな気持ちになるか」などを一人一人が考えました。



【ロールプレイ】



【窃盗罪の法的説明】

